

# PKIの過去、現在、未来

## - オフィスにおけるPKI -

富士ゼロックス株式会社  
O&SP開発部  
稲田 龍

# 過去(1995年くらいまで?)

- PKIってなにそれっておいしい?
- オフィスの中の仕事でPKIに絡むことは極小
  - 社内(組織内)の情報の流通に関して、PKIほど厳密なものは必要ない
  - パスワードでさえいらない
- オフィスでの仕事(特に日本では)
  - 協業(代理処理)
  - 責任の分散(稟議など)
  - 証憑の管理(紙ベースなので追跡に関して真贋性の確認は容易)
  - etc...
  - 報告・連絡・相談にどう絡むか?

# とはいえ.....

- インターネットの発展.....
  - 社内(組織内)でも広く広まっている
  - 電子メールは、重要な**ビジネスツール**に
  - Webベースでの**アプリケーション**の出現
- 電子署名法
  - 「人」を電子的に表現する**法的な裏づけ**を付けたことは評価
    - 利用シーンが見えず混迷
    - 唯一、入札などに利用されている
    - 公的機関で利用をしようといくつかの施策がなされたが、やはり混迷
- 商業登記法の改正
  - 法人格に対する**証明書発行の枠組み**を作った事は評価
    - しかしながら、有効期間が短い、高価(従来方式に対して)であるため利用が進んでいるという話は聞いていない

いずれも印鑑の代替として**法的な裏づけ**  
しかしPKIというものを**社会的に広めたのは事実**

# 現在

- Webサービスへのアクセスで**SSL/TLSは当たり前**
  - **サーバ側**の認証は使われている
  - **クライアント側**はまだまだ
- メールに関してはまだまだ  
電子署名はブレイクする？
- プrintのジョブ
  - SSL/TLSの利用できるものがある
- 電子申請は広く使われ始めているようだ
  - 確定申告(e-Tax)は約49万人の利用者

個人を**特定(認証)**での利用は始まっているが.....  
環境は整いつつあるが.....**やはり難解か?**

# 現在(続き)

- 但し.....
  - 個人情報保護(プライバシー保護)、内部統制関連で**暗号化**、情報統制、ID管理、トラッキング、検疫ネット、無線LANの危険性(**認証**)などといった**キーワード**が多数出ている
  - PKIの**利用範囲の拡大?**
- **社員証のICカード化**
  - FeliCAによる入退室の管理
  - 高機能ICカード(スマートカード)の導入
  - 利便性・可搬性・安全性が求められている

オフィスでは電子署名・暗号化より**認証が重要**

# 弊社の社員証

THE DOCUMENT COMPANY  
**FUJI XEROX**

## 従業員証

(社員)



( 以外の直接雇用者)



**入場証** 入場証は、事業所名と原籍の会社名を印刷する。

(業務委託,派遣,短期アルバイト)



- 1(取引先)



- 2(取引先)



(来訪者)



(テンポラリー,一時貸与)



# 未来

- オフィスにおける仕事の仕方
  - バーチャルオフィス・バーチャルカンパニー
    - ロケーションによらない
    - 会社・組織間をまたぐ?
    - 合理的なID・認証の必要性が増大
      - Open ID / TypeKeyで行くのか?
  - 個の識別に関する考え方が変化?
    - 匿名・仮名・記名の使い分け
- 機材、機器、IPアドレスおよび場所に対してのIDの付加が必要かも?
  - IDというものを捉えなおす必要性がある?
    - おそらく現実社会では無意識に行っている使い分けを意識する必要がある?
  - IDを確実なものとするために認証がキーワードに?
    - 記名と匿名・仮名の区別と状況に応じた権限の付加をどう解決するか?

# 松本キューブ

